

**Q：新型コロナワクチンとの間隔はどうしたらいいですか？**

A：新型コロナワクチンとの接種間隔は、開けていただかなくても結構です。

**Q：風邪気味なのですが、接種はできますか？**

A：普段より食欲や元気がない場合は、接種を見合わせることをお勧めします。

**Q：卵アレルギーがありますが、接種はできますか？**

A：当院では接種を行っておりません。かかりつけ内科・小児科にご相談ください。

**Q：妊娠中ですが、接種はできますか？**

A：当院では接種を行っておりません。かかりつけの産婦人科にご相談ください。

**Q：何歳から接種できますか？**

A：当院では「卵アレルギーのない、10ヵ月以上」の方が接種可能です。

**Q：どのくらいで免疫がつきますか？**

A：接種後2～4週間ぐらいからつき始め、効果は約6ヶ月持続します。

**Q：13歳未満ですが、1回接種でもいいですか？**

A：お子さまは大人に比べて免疫がつきにくいので、2回接種をおすすめします。

**Q：2回目の接種はいつぐらいにしたらいいですか？**

A：1回目の接種から、2～4週間あけてください。

**Q：2回目との接種間隔があいてしまったのですが、どうしたらいいですか？**

A：一回目の接種から2ヶ月以内であれば、2回接種をおすすめします。

**Q：溶連菌やおたふくかぜなどにかかっていたのですが、接種はできますか？**

A：それぞれ以下の通り間隔をあけてください。

☆麻疹 ⇒ 診断を受けて、約4週間以上

☆風疹・水痘・おたふくかぜ・コロナウイルス感染症・インフルエンザなどのウイルス性疾患

⇒ 診断を受けて、約2～4週間以上

☆溶連菌感染症・手足口病・RS・アデノウイルス・突発性発疹・りんご病など

⇒診断を受けて、約1～2週間以上